

「本山寺山森林づくりの会」活動報告

文・写真：武田

日時：2022(令和4)年 7月 7日(木) 9:30～14:30

気象：晴

活動エリア：44林班は-02

活動内容：里山林保全

参加者：会員：猪川 誠、石原順子、斧田一陽、小櫃徹夫、倉谷邦雄、黒山泰弘、武田壽夫、中川義行、
中村賢三、宮本 廣 体験；当山清之、春名 浩一 会員 10+ 体験 2=12 名

<今日の反省(成果は省略)>

厄日だった。活動場所は水源①の東斜面。小溪に向かって何本もの倒木が残っている。前回同様、斜面の足元は不安定、棚積みするにも適当な立木が見当たらない。勢い、溪に落として横積みする外無い。その**作業中、落としかけた倒木に引きずられ1名が転倒。前額部を裂傷。持参の飲み水で傷を洗い、救急箱のガーゼで止血(1時過ぎ)**。同時に、1人は携帯が繋がる場所に移動、**救急車を手配**。負傷者は介添えと一緒に自力で物置小屋前まで下山。負傷者のザックや残置したチェーンソー、用具ザックは手分けして早目の作業止め。2時過ぎ、救急車到着、介添えが同乗し、市内の病院に搬送して貰う。

案じられたが、20時頃には帰宅出来たとのこと。診察では、脳外科、脳神経外科ともに問題なし。多少の打撲も大したことは無いようで自宅から近くの病院に通院となったそうである。

この経験をどう生かしていくか、当日は勿論、17日の総会でも基本動作の確認等再発防止を共有したい

<写真；斜面の倒木処理と右下は丸太2本だった仮設橋を4本に補強>

